

# 会議録 (グループホームゆうなぎ 運営推進会議)

作成日 令和3年10月15日

期 日	令和3年 9月22日 (水)	時 間	午後1時30分 ~ 午後2時
場 所	グループホームゆうなぎ 相談室		
出席者 (7名)	利用者・家族	1名 (家族)	
	地区民生委員	1名	
	包括支援センター	1名	
	福祉事務所	1名	
	施設スタッフ	3名	

## 会議要旨

議題 (テーマ)	① 利用者状況
	② 活動内容報告・今後の活動予定
	③ 身体拘束について
	④ その他

① 入居者の状況

文書にて説明

② スタッフより活動状況報告

前回の運営推進会議以降の活動状況を報告

7月17日 ピザ作り

7月19日 梅干作り

7月24日 スイカ割り

8月2～10日 かき氷作り

8月15日 焼き芋作り

8月18日 はま祭り

8月30日 さつまいもツルの皮むき

9月1日 たこ焼き作り

9月8日 カステラボール作り

9月9日 高倉へ

9月13日 月見団子作り

9月20日 おはぎ作り

9月16日 火災避難訓練・消火訓練

③ 身体拘束について

身体拘束が必要な事例はありませんでした。

④ ヒヤリハット報告（0件）

ヒヤリハット案件はありませんでした。

⑤ 活動報告に対してのご意見

<糸魚川市福祉事務所職員>

コロナ禍でもあり、虐待を含む不適切ケアがあった場合に利用者やご家族からの情報が得られにくい状況であると思うが、職員間で未然防止、早期発見する体制や仕組みがあれば教えてほしい。

<管理者>

毎朝、毎夕のミーティングで体調やケアについて、こういうことで入居者が怒ってしまったなど、気付いたことを話し合っています。

また、毎月のチーム会議で、不適切ケアに繋がることがないか、話し合っただけケアの方向性について検討しています。ご家族に、状態の変化、気付いたことは広報や電話で伝えるようにしています。

<出席者>

コロナウイルス感染症で大変な状況のなか、施設運営は大変なことと思う。入居者に予防対策をとり、季節の行事、お誕生会、おやつや料理作りを工夫して実施された様子で感心する。冬季に入ったら、音楽（歌や打楽器等）踊りなどを取り入れてもいいと思う。

入居者の平均年齢が91.6歳で要介護度2.8はよい数値だと思う。元気で長寿を迎え、楽しく過ごせることは幸せだと思う。これからも大変だと思うが、よろしく願います。

<出席者>

今年7月中頃、母が入所して頂き、世話になっている。

コロナウイルスの影響で面会できない状況だが、お便り等で、日々の活動状況を知ることが出来ている。

コロナが早く落ち着いて、気軽に母に会いに行くことが出来るようになると嬉しい。これからもよろしく願いたい。

<能生地域包括支援センター職員>

いつも楽しい行事をよく取り入れていると思う。今年の夏は猛暑が続き、入居者の体調管理にも苦労されたと感じる。

変わらず市内でもコロナの新規陽性者が相次いでいるので、感染予防を引き続き願います。